

平成24年4月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)



平成23年9月1日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 ダイサン

コード番号 4750 URL <http://www.daisan-g.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 三浦 基和

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長

(氏名) 金山 修二

TEL 06-6243-6341

四半期報告書提出予定日 平成23年9月1日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年4月期第1四半期の業績(平成23年4月21日～平成23年7月20日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年4月期第1四半期	1,807	17.2	12	—	21	—	10	—
23年4月期第1四半期	1,542	17.1	△85	—	△81	—	△113	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年4月期第1四半期	1.42	—
23年4月期第1四半期	△15.03	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年4月期第1四半期	6,643	4,578	68.9	605.15
23年4月期	6,553	4,604	70.3	608.60

(参考) 自己資本 24年4月期第1四半期 4,578百万円 23年4月期 4,604百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年4月期	—	0.00	—	5.00	5.00
24年4月期	—	—	—	—	—
24年4月期(予想)	—	0.00	—	5.00	5.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年4月期の業績予想(平成23年4月21日～平成24年4月20日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,500	5.0	70	12.9	60	△7.7	50	92.3	6.61
通期	7,150	5.1	250	7.8	230	△0.9	200	△17.7	26.43

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年4月期1Q	7,618,000 株	23年4月期	7,618,000 株
② 期末自己株式数	24年4月期1Q	52,040 株	23年4月期	52,040 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年4月期1Q	7,565,960 株	23年4月期1Q	7,565,960 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は実施済みです。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信[添付資料]2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) セグメント情報等	6
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間におけるわが国の経済は、3月の東日本大震災によるインフラの破壊、個人消費の後退、部品調達面での制約などにより一時失速したものの、生産能力の回復や堅調な外需環境に支えられて、回復の途についています。

当社に関連の深い住宅・建築業界におきましては、大震災の影響により資材や住設機器、塗料などのサプライチェーンが一時的に寸断されましたが、復旧・復興需要にともない住宅投資は増加傾向にあります。

こうした状況の中で当社は、施工サービス事業では、平成23年2月厚生労働省の認定を受けた『社内検定制度ビケ足場施工』を核としたサービス品質向上と住宅足場の手すり先行工法『ビケ足場B X工法®』の普及推進に努め、安全・安心・感動の施工サービスの提供に努めるかたわら、事業のコスト構造の改善に取り組んでまいりました。

また、製商品販売事業では、住宅・建築業界の復旧需要と施工サービス事業の取り組みが相俟ってビケ部材の販売増加に繋げることができました。

結果として、当第1四半期累計期間の売上高は1,807百万円（前年同期比17.2%増）、営業利益12百万円（前年同期は営業損失85百万円）、経常利益は21百万円（前年同期は経常損失81百万円）、四半期純利益は10百万円（前年同期は四半期純損失113百万円）となりました。

セグメントの業績は、次の通りであります。

（施工サービス事業）

施工サービス事業につきましては、既存大手の受注回復により、売上高1,214百万円（前年同期比2.5%増）となり、売上総利益は154百万円（前年同期比24.4%増）となりました。

（製商品販売事業）

製商品販売事業につきましては、ビケ部材を中心に受注が堅調に推移し、売上高は567百万円（前年同期比70.8%増）となり、売上総利益は196百万円（68.8%増）となりました。

（その他）

その他につきましては、業務受託料および保険代理店収入等で構成されており、売上高は25百万円（前年同期比1.4%減）となり、売上総利益は13百万円（前年同期比0.3%減）となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第1四半期会計期間末の総資産は、受取手形及び売掛金の増加167百万円等により前期末比89百万円増加の6,643百万円となりました。有利子負債は、前期末比115百万円減少の661百万円となりました。純資産は、配当に伴う利益剰余金の減少等により前期末比26百万円減少し、4,578百万円となり、自己資本比率は68.9%となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成24年4月期の業績予想に関する事項につきましては平成23年6月3日公表いたしました数値から変更はありません。なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年4月20日)	当第1四半期会計期間 (平成23年7月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,460,399	1,353,792
受取手形及び売掛金	1,524,121	1,691,366
たな卸資産	558,727	628,943
その他	588,315	520,853
貸倒引当金	△19,476	△19,310
流動資産合計	4,112,087	4,175,645
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,450,583	1,450,583
その他(純額)	343,366	350,261
有形固定資産合計	1,793,949	1,800,844
無形固定資産		
投資その他の資産	156,177	174,280
その他	524,683	527,632
貸倒引当金	△33,424	△34,971
投資その他の資産合計	491,259	492,660
固定資産合計	2,441,386	2,467,785
資産合計	6,553,473	6,643,431
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	508,653	652,712
1年内償還予定の社債	180,000	180,000
1年内返済予定の長期借入金	130,300	91,400
未払法人税等	30,504	9,177
賞与引当金	110,107	101,712
その他	374,555	489,310
流動負債合計	1,334,121	1,524,312
固定負債		
社債	450,000	390,000
長期借入金	16,300	—
役員退職慰労引当金	81,800	83,200
資産除去債務	50,125	50,294
その他	16,516	17,097
固定負債合計	614,741	540,592
負債合計	1,948,863	2,064,905

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年4月20日)	当第1四半期会計期間 (平成23年7月20日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	566,760	566,760
資本剰余金	649,860	649,860
利益剰余金	3,387,037	3,359,933
自己株式	△14,962	△14,962
株主資本合計	4,588,694	4,561,590
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	15,915	16,935
評価・換算差額等合計	15,915	16,935
純資産合計	4,604,610	4,578,525
負債純資産合計	6,553,473	6,643,431

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成22年4月21日 至平成22年7月20日)	当第1四半期累計期間 (自平成23年4月21日 至平成23年7月20日)
売上高	1,542,379	1,807,130
売上原価	1,287,845	1,442,143
売上総利益	254,534	364,987
販売費及び一般管理費	340,159	352,705
営業利益又は営業損失(△)	△85,624	12,281
営業外収益		
受取利息	150	171
受取配当金	7,586	7,624
その他	3,271	5,525
営業外収益合計	11,008	13,321
営業外費用		
支払利息	3,910	2,312
支払保証料	1,356	1,037
その他	1,134	1,015
営業外費用合計	6,401	4,365
経常利益又は経常損失(△)	△81,016	21,237
特別利益		
貸倒引当金戻入額	7,530	—
特別利益合計	7,530	—
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	34,273	—
その他	—	53
特別損失合計	34,273	53
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△107,759	21,183
法人税、住民税及び事業税	5,977	5,538
法人税等調整額	—	4,919
法人税等合計	5,977	10,457
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△113,736	10,725

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期累計期間（自平成22年4月21日 至平成22年7月20日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他	合計
	施工 サービス事業	製商品 販売事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,184,272	332,182	1,516,455	25,924	1,542,379
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,184,272	332,182	1,516,455	25,924	1,542,379
セグメント利益	124,238	116,599	240,837	13,697	254,534

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、業務受託料および保険代理店収入等であります。

2. セグメント利益は、四半期損益計算書の売上総利益であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期累計期間（自平成23年4月21日 至平成23年7月20日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他	合計
	施工 サービス事業	製商品 販売事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,214,271	567,303	1,781,574	25,556	1,807,130
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,214,271	567,303	1,781,574	25,556	1,807,130
セグメント利益	154,522	196,809	351,332	13,655	364,987

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、業務受託料および保険代理店収入等であります。

2. セグメント利益は、四半期損益計算書の売上総利益であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。